

2015年9月9日

報道関係者各位

株式会社三和化学研究所
宇部興産株式会社

新規そう痒症治療薬「SK-1405」に関する共同開発契約締結について

株式会社三和化学研究所（本社／愛知県名古屋市、社長／秦克美、スズケングループ）と宇部興産株式会社（本社／山口県宇部市、社長／山本謙）は、両社の共同研究により見出した開発コード「SK-1405」について、難治性のそう痒症を適応症とする治療薬として日本における共同開発を行うことの基本合意に達しましたのでお知らせします。

SK-1405は第I相試験を開始しており、今後、両社の協力のもとに開発を進め、製造販売承認の取得を目指します。

難治性のそう痒症とは、アトピー性皮膚炎・慢性肝疾患・慢性腎不全等に伴うそう痒で、既存の抗ヒスタミン薬などでは抑えられないそう痒を言います。このような病態に伴って生じる慢性的なかゆみは、生活の質（QOL）を著しく損なうにもかかわらず、未だに治療満足度が低く、有効な治療薬の開発が望まれています。

株式会社三和化学研究所は、「人にやさしい“くすり”を世界の人びとに」の企業理念のもと、糖尿病領域・腎疾患領域を中核としアンメット・メディカル・ニーズ（Unmet Medical Needs）を満たす医薬品の開発にも積極的に取り組んでいます。

宇部興産株式会社は、医薬事業を成長戦略事業の一つと位置づけ、自社/共同研究開発により新薬を創製する「自社医薬」と、製薬会社から原体・中間体を製造受託する「受託医薬」を両輪として、医薬事業の拡大を図っています。

お問い合わせ先
株式会社三和化学研究所 経営管理部 CSR 広報グループ TEL : 052-951-8130
宇部興産株式会社 IR 広報部 TEL : 03-5419-6110